

(第2号様式)

森特第1789号  
令和8年2月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立森川特別支援学校  
校長 呉屋 光広  
(公印省略)

### 令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

##### 1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月3日	場所	本校小会議室	出席状況	友利敏博、當山優
第2回	日時	令和7年12月11日	場所	本校小会議室	出席状況	友利敏博、當山優、米須綾子
第3回	日時	令和8年2月19日	場所	本校小会議室	出席状況	友利敏博、當山優

##### 2 学校評議員に求めた事項

第1回:本校の学校経営方針、令和7年度学校行事計画、各学部と院内学級の取り組み、いじめ防止対策方針等  
第2回:各学部・院内学級2学期の取組と成果と課題、進路部の取り組み、児童生徒の活躍、令和7年度の学校評価について  
第3回:各学部・院内学級3学期の取組と成果と課題、特別支援教育部の取り組み、来年の本校の状況(児童生徒数等)

##### 3 学校評議員の意見

・院内学級の環境が充実してきている。今後も子ども達の学べる環境を整えていきましょう。  
・与えられた環境や子どもたちの実態に即した中で、真摯に教育活動に取り組まれていると思います。これからも子ども達のために、さらなる活動の充実が図られることを期待しております。  
様々な課題を持つ子ども達に、その子1人ひとりに、適切な教育の場を提供するのはとても大変なことと思います。どうぞ健康を大切に笑顔溢れる毎日が送れますように。  
・日頃からの先生方の頑張りが目に見える。今後も日々アンテナを張りながら、相乗効果の出る学習の取り組みの実施をお願いします。

##### 4 学校運営に反映した事項

管理者による病院長への訪問や教育DX推進課等の関係機関との連携により、院内学級の通信環境が改善することができた。

##### 5 課題その他

・本校の実態として自身の体調から学校へ向かうことが難しい児童生徒が在籍しているが、その子ども達が「おもしろそう」「やってみよう」と興味関心を持ちやすくなるような指導方法の工夫改善(活動方法の充実やICT機器の活用)しながら授業改善を図っていくことで、少しでも学校に行きたいと足を運んでくれると思われる。そのためにより一層魅力ある授業づくりに努めていきたい。